

# えぐね

「えぐね」は、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林です。快適な住環境を形づくり、日本の原風景を代表する景観を生み出しています。本校が胆沢の地や人々にとってなくてはならない「えぐね」のような存在であり続けたいと願い、校報の名前にしています。〈学校HP [tps://isawachu.edumap.jp](https://isawachu.edumap.jp)〉

## 一日人権擁護委員

いさわ秋祭りの中で、一日人権擁護委員委嘱と啓発活動取組が行われました。生徒会を代表して、会長の佐々木昇太郎さん、副会長の大内凜さんが参加しました。家庭、地域、学校など、人権を視点としてみようとする気持ちは、日ごろからもち続けたいものだと感じています。



## 資源回収

予定通りに活動を進めることができました。4カ所の回収場所では、PTAの皆様や多くの生徒達の参加もあり、無事終了することができました。ありがとうございました。回収総量10,300kg、益金43,300円となりました。子どもたちの活動の一助としていきます。



## 地区文化発表会・美術展

文化発表会では3年A組が合唱を披露しました。美術展には技術・家庭科の作品、美術科の作品が展示されました。どちらも胆沢中を代表しての表現活動となりました。多くの方に見ていただきました。ありがとうございました。



## 胆沢中学校公開研究会

奥州市教育委員会の指定による研究発表と授

業公開を行いました。当日は200名を超える参観者が来校し、生徒の様子を中心に、授業を見ていただきました。緊張感もある中でしたが、生徒たちは考えたことを発表し、仲間と関わりをもって進める学習活動に取り組んでいました。また、係（駐車場、受付、接待）として保護者の皆様にもご協力いただきました。ありがとうございました。

おかげさまで無事研究会を終えることができました。今後も子どもたちの学ぶ力を高めるための授業改善を進めてまいります。

## 天文教室

3年生を対象にキラリ奥州市天文教室を開催しました。この学習会は奥州市と国立天文台水沢V L B I 観測所が出前授業として実施しているものです。講話ではブラックホール観測のお話と映像資料（シミュレーション）を使った自転・公転のお話があり、星や宇宙（天文学）への理解を深める時間となりました。

## 父母会連絡会

今年度2回目の連絡会を行いました。今回は各部コーチへの委嘱状交付と後期の活動に関する情報交換を主な内容として進めました。改めて、普段からの工夫した取組に深く感謝申し上げますと共に、今後も子どもたちの成長につ

ながるご支援・ご協力をお願いします。

## 6年度公立入試

報道でも紹介されていますが、来年度の入試について要項が示され、概要が明らかになっています。今回の入試（県立、市立、支援学校）は、面接再開が示されていますが、基本的にこれまでの形式で実施されます。ご不明な点はその都度お問い合わせくださるようお願いいたします。尚、7年度からは大幅な変更となります。

## 高1調査 ②5 「願う職業」

子にどのような職に就いてほしいか？

|               |        |
|---------------|--------|
| 収入の多い職        | 23. 3% |
| 社会的な地位や信用のある職 | 16. 1% |
| 子ども自身が望む職     | 80. 2% |
| 世の中の役に立つような職  | 27. 7% |
| 安定した職         | 56. 1% |
| 家業や親の職を継いでほしい | 1. 7%  |
| 職は問わない        | 8. 6%  |

収入が安定していて、子どもにとって楽しい仕事、希望した職業であってほしいと願うのは、その通りだと思いました。さらに専門知識や能力が活かせる業務内容であればよりよいだろうと思いました。今回で本調査の紹介は終わりです。将来のことは、卒業を迎える3年だけでなく、どの学年でも折に触れ、話題にしてほしいと願っています。